



平成19年10月12日

各位

会社名 イマジニア株式会社
代表者の役職名 代表取締役会長兼CEO 神藏 孝之
(コード番号: 4644・JASDAQ)
問い合わせ先 取締役兼CFO 中根 昌幸
(TEL: 03-3343-8911)

平成20年3月期中間期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

～連結売上高は前期比11%増の30.5億円、営業利益は13%増の8億円を見込む～

平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想について、平成19年5月14日付当社「平成19年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期中間期(連結・単独)業績予想の修正

(1) 連結(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	3,500	800	825	500
今回修正(B)	3,050	800	1,000	550
増減額(B-A)	450	-	175	50
増減率	12.9%	-%	21.2%	10.0%
前期実績(参考) (平成19年3月期中間期)	2,753	706	713	156
増減率	10.8%	13.3%	40.3%	252.6%

(2) 単独(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,250	450	475	300
今回修正(B)	2,100	450	650	350
増減額(B-A)	150	-	175	50
増減率	6.7%	-%	36.8%	16.7%
前期実績(参考) (平成19年3月期中間期)	2,199	471	486	42
増減率	4.5%	4.5%	33.7%	733.3%

2. 修正理由

売上高につきましては、モバイルコンテンツ事業における収益性の向上を目的としたサイトの運営中止と新規サービスの遅延などの要因があったことに加え、パッケージソフトウェア事業において、「財団法人日本漢字能力検定協会公認 漢検DS2+常用漢字辞典」及び「英検DS～旺文社検定書シリーズ準拠～」の希望小売価格の販売戦略上の理由による値下げと「時事通信出版局協力 家庭の医学 DSで鍛える食材トレーニング」の11月への発売延期により、連結では3,050百万円(予想比12.9%減)、単独では2,100百万円(予想比6.7%減)となる見込みであります。

営業利益につきましては、上記の売上高の要因によって売上総利益の減少があったものの販売費及び一般管理費が予想に比して下回る結果となったため、連結・単独ともに予想並みとなる見込みであります。

経常利益及び当期純利益につきましては、投資有価証券の運用益の影響により、連結経常利益1,000百万円(予想比21.2%増)、単独経常利益650百万円(予想比36.8%増)、連結当期純利益550百万円(予想比10.0%増)、単独当期純利益350百万円(予想比16.7%増)と予想を上回る見込みであります。

なお、通期の連結・単独の業績予想につきましては、モバイルコンテンツ事業において当期に開始する新規サイトによる会員数の増加、パッケージソフトウェア事業においては「Wii」向けタイトルを含む下期新作タイトルの発売を見込んでおりますが、現時点での変更はありません。

以上